

校長 eyes (100)

9月24日(火)【100周年記念石碑】



100回目に因み、本校創立100周年を記念して設置された石碑の紹介です。そこには創設者である山口玄洞翁の遺戒が刻まれています。玄洞翁は15歳の時父親を亡くされたため学業をあきらめ、家計を支えるため行商に回る日々を過ごされたそうです。その後大実業家として大成され、その富を広く社会に還元する事に努められました。それらの功績から尾道市名誉市民の一人に列せられた玄洞翁。本日も生徒が学んでいる様子を見守っておられます。

※参考文献 『失われた風景』(林良司・ピズコーポレーション)

本日の短歌

「先人の 遺戒を刻む 石碑あり 見るたび思う 努力の大事さ」